

「ごめんなさい」では済まない思わぬ事故。どうしますか？

2019年12月改定

もしもの時に備えるために

全 建 総 連
現場賠償共済

パートナー

オプション
PL保険特約
(生産物危険
補償特約)

[請負業者賠償責任保険]

オプション
建設工事
保険

「現場賠償共済 パートナー」には

\\ こんなメリットがあります!! //

建築工事や、増改築工事等に伴って発生するさまざまな賠償事故を補償!



事故が発生した場合の賠償資力の確保により、経営の安定化や、社会的信用度の向上がはかれます!

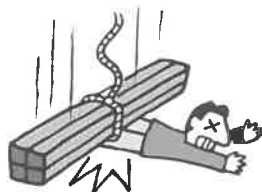


個別で加入するより保険料が割安! しかも全額経費とすることができます!

事故の例



建築中の建物の屋根から鉄板が落下し、通行人にケガを負わせた。



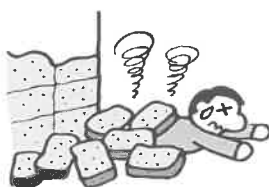
木材を吊り上げ中、落下させ、通行人が死亡した。



子供が作業場内に立ち入り、穴に落ちてケガをした。



建築中の建物の屋根から工具を落とし、通行人にケガを負わせた。



工事現場でコンクリートのブロックの外壁が崩れ、通行人にケガを負わせた。



工事現場の養生シートが風であおられ、自転車で通行中の主婦に当たり、ケガを負わせた。

例 こんなお支払い例がありました。

■建設現場の足場の落下により通行人が負傷
工事現場マンション5階のベランダに組み立てられていた鉄製足場が突然風にあおられて落下、下をたまたま歩いていた44才の男性に後遺障害9級の障害を負わせた。男性は建設会社に損害賠償を請求した。

認められた賠償額

休業損害	869万円
逸失利益	2,874万円
慰謝料	1,100万円 (傷害300万円、後遺障害800万円)
入院諸雑費	84万円
	4,927万円
弁護士費用	300万円

合計 5,227万円

● 保険料の算出例

前年度年間請求負金額 524万円で、ベーシックプラン^(※1)に12月1日から1年間加入の場合

$$\left(\begin{array}{|c|} \hline \text{前年度年間請求負金額} \text{ ※2} \\ \hline \mathbf{5} \\ \hline \text{(百万円)} \\ \hline \end{array} \right) \times \begin{array}{|c|} \hline \text{基準値} \text{ ※3} \\ \hline \mathbf{1,740} \\ \hline \text{(円)} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{加算値} \text{ ※3} \\ \hline \mathbf{0} \\ \hline \text{(円)} \\ \hline \end{array} \times \frac{\text{加入月数} \text{ 12か月}}{\text{保険期間} \text{ 12か月}} = \begin{array}{|c|} \hline \text{保険料} \text{ ※4} \\ \hline \mathbf{8,700} \\ \hline \text{(円)} \\ \hline \end{array}$$

※1 支払限度額：対人・対物共通で1事故1億円（自己負担額：1万円）

※2 十万円単位を四捨五入して百万円単位

※3 基準値、加算値については、補償プラン、前年度年間請求負金額によって異なります。詳しくはパンフレットをご覧ください。

※4 1円単位を四捨五入して10円単位

● 保険金をお支払いできない場合

「工具が当たって自分の車の窓ガラスを破損させてしまった」「資材を落として破損させてしまった」等、被保険者自身の所有物の損害や、他人から借りたもしくは発注者から支給された工具、資機材等に対して負担する賠償責任については保険金をお支払いできません。

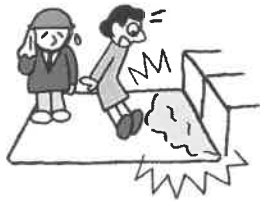
それ以外の保険金をお支払いできない場合など、詳しくはパンフレットをご覧ください。

● オプションのおすすめ

① PL 保険特約(生産物危険補償特約)

PL 保険特約を付帯することで、工事終了後(引き渡し後)の事故も補償します。

事故の例



配水管の設置に不備があり、引き渡し後に漏水事故が発生してじゅうたんが汚損した。



ガス管工事に欠陥があったため、ガスが不完全燃焼し、居住者が一酸化炭素中毒になった。



バリアフリー改造工事の不具合により取り付けた手すりが落下し、居住者が負傷した。

② 建設工事保険

建設工事保険を付帯することで、建築工事中に生じる建築物の損害を補償します。

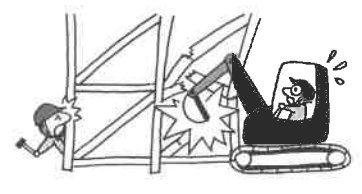
事故の例



火災による損害



台風、せん風、暴風または暴風雨などの風災による損害



作業員の取扱上の拙劣、過失により生じた損害

※PL 保険特約・建設工事保険の付帯には別途特約保険料が必要となります。詳しい補償の内容や、保険料の算出方法については、パンフレットをご覧ください。

このチラシは概要を説明したものです。なお、ご不明な点については、取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください。

お申し込み/お問い合わせは

〈現地取扱代理店〉

〈取扱代理店〉

株式会社 全労済ウィック

[本社] 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-20-8 4階
TEL.03-5332-5362

[豊田支所] 〒471-0833 愛知県豊田市山之手8-131 4階
TEL.0565-27-1770

〈引受保険会社〉

共栄火災海上保険株式会社

団体組織開発部 営業課

〒105-8604 東京都港区新橋1丁目18番6号

TEL.03-3504-2898 FAX.03-3504-2948